



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年7月25日

上場会社名 日本航空電子工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6807 URL <http://www.jae.com>
 代表者 (役職名) 社長 (氏名) 小野原 勉
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 青木 和彦 (TEL) 03-3780-2752
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	56,176	△5.5	4,218	4.4	5,544	45.5	4,065	45.5
2018年3月期第1四半期	59,440	62.0	4,041	182.3	3,811	—	2,794	691.3

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 4,691百万円(51.5%) 2018年3月期第1四半期 3,096百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	44.73	44.71
2018年3月期第1四半期	30.75	30.74

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	189,407	124,248	65.5
2018年3月期	189,817	120,895	63.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 124,099百万円 2018年3月期 120,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	116,500	△6.4	9,500	0.2	8,500	0.6	6,250	0.8	68.76
通期	240,000	△5.5	20,000	△3.1	17,500	0.8	13,000	0.5	143.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P6「2. (3) 四半期連結財務諸表及び主な注記(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年3月期1Q	92,302,608株	2018年3月期	92,302,608株
2019年3月期1Q	1,388,493株	2018年3月期	1,411,404株
2019年3月期1Q	90,898,905株	2018年3月期1Q	90,868,866株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

なお、四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 6
(継続企業の前提に関する注記)	P 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P 6
(追加情報)	P 6
(セグメント情報等)	P 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、保護主義的な貿易政策によって先行き不透明感が高まったものの、底堅い個人消費を背景に拡大基調が継続した米国経済をはじめとして、堅調に推移しました。わが国経済においても、設備投資や輸出が高水準で推移したことなどから、緩やかな回復が継続しました。

当社グループの関連するエレクトロニクス市場においては、携帯機器市場の成長は停滞しているものの、自動車市場は電装化を背景に概ね堅調に推移しました。また、産業機器市場は工場の自動化投資需要により好況を維持しました。

このような状況のもと当社グループは、主力のコネクタ事業を中心に、成長市場・機器に対し、積極的なグローバルマーケティングと新製品開発活動のスピードアップによる受注・売上の拡大を図るとともに、内製化の更なる強化によるコストダウン、設備効率化及び諸費用抑制など経営全般にわたる効率化を推進し業績向上に努めました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、561億76百万円（前年同期比95%）、利益面においては、営業利益42億18百万円（前年同期比104%）、経常利益55億44百万円（前年同期比145%）、親会社株主に帰属する四半期純利益40億65百万円（前年同期比145%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、たな卸資産の増加や有形固定資産の増加がありましたが、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ4億10百万円減少の1,894億7百万円となりました。

負債は、仕入債務の減少や税金納付による未払法人税等の減少などにより、前連結会計年度末に比べ37億63百万円減少の651億58百万円となりました。

純資産は、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ33億53百万円増加の1,242億48百万円となり、自己資本比率は1.9%改善の65.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想（第2四半期累計期間、通期）及び配当予想（第2四半期末、期末）につきましては、2018年4月25日に公表いたしました予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,439	36,807
受取手形及び売掛金	46,529	46,730
たな卸資産	18,940	19,873
その他	8,607	7,972
貸倒引当金	△89	△86
流動資産合計	113,427	111,296
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,817	22,577
機械装置及び運搬具（純額）	20,196	20,644
工具、器具及び備品（純額）	7,753	8,060
土地	6,069	6,079
建設仮勘定	5,182	6,232
有形固定資産合計	62,018	63,595
無形固定資産	3,414	3,315
投資その他の資産		
繰延税金資産	4,066	4,259
その他	7,029	7,081
貸倒引当金	△139	△141
投資その他の資産合計	10,955	11,199
固定資産合計	76,389	78,110
資産合計	189,817	189,407

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,953	38,264
短期借入金	6,189	6,189
未払法人税等	3,786	1,738
取締役賞与引当金	115	30
その他	9,944	10,026
流動負債合計	59,988	56,249
固定負債		
長期借入金	7,258	7,258
退職給付に係る負債	873	847
その他	800	802
固定負債合計	8,932	8,908
負債合計	68,921	65,158
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,690	10,690
資本剰余金	14,508	14,516
利益剰余金	94,092	96,794
自己株式	△1,070	△1,055
株主資本合計	118,220	120,945
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,411	1,329
為替換算調整勘定	△213	502
退職給付に係る調整累計額	1,330	1,322
その他の包括利益累計額合計	2,527	3,153
新株予約権	147	149
純資産合計	120,895	124,248
負債純資産合計	189,817	189,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	59,440	56,176
売上原価	49,981	46,262
売上総利益	9,459	9,914
販売費及び一般管理費	5,418	5,695
営業利益	4,041	4,218
営業外収益		
受取利息	13	18
受取配当金	63	86
為替差益	81	1,227
その他	29	208
営業外収益合計	188	1,540
営業外費用		
支払利息	21	14
固定資産除却損	386	162
その他	9	38
営業外費用合計	417	215
経常利益	3,811	5,544
税金等調整前四半期純利益	3,811	5,544
法人税、住民税及び事業税	1,071	1,619
法人税等調整額	△53	△140
法人税等合計	1,017	1,478
四半期純利益	2,794	4,065
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,794	4,065

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	2,794	4,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	250	△81
為替換算調整勘定	45	716
退職給付に係る調整額	5	△8
その他の包括利益合計	301	626
四半期包括利益	3,096	4,691
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,096	4,691
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率により計算した税金費用が著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率により計算する方法によっております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ 事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	55,024	2,103	2,115	197	59,440	—	59,440
セグメント利益 又は損失(△) (注)1	5,002	221	△168	87	5,143	△1,102	4,041

(注) 1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費1,102百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)2	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	コネクタ 事業	インターフェース・ ソリューション事業	航機事業				
売上高	50,865	2,196	2,892	222	56,176	—	56,176
セグメント利益(注)1	4,728	229	293	107	5,358	△1,139	4,218

(注) 1 セグメント損益は、四半期連結損益計算書上の営業損益であります。各報告セグメントへの配分が困難な本社スタッフ費用等の一般管理費1,139百万円については調整額としております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他の物品の販売並びにサービス事業を含んでおります。